



▲「Skillとしての社会調査」(大矢根淳教授)



▲「公民権運動をいかに教えるか」(樋口映美教授)



▲「日本における国家成立過程」(土生田純之教授)



▲「倫理と論理の間」(金子洋之教授)



▲「近年のアジアの自然災害と地図」(熊本洋太教授)

創立130年記念事業

文学部

高校教員に研修プログラム

高校と大学つなぐ 多彩な科目を展開

創立130年記念事業の一環として、文学部は高校教員を対象とした研修プログラムを実施している(後援:神奈川県教育委員会、千代田区、千代田区教育委員会)。

3回目となる今年は、7月31日、8月1日に「国語―過去からの流れの中にある日本語・日本文学」・「英語―リスニング指導例と英語の教養」・「現代社会―『現代社会』と社会調査」男女共同参画の現場から、「世界史・日本史―高校教育に役立つ世界史・日本史研究の最新情報」・「倫理―高校倫理と大学の哲学・倫理学との接続Ⅲ」・「地理―地理教育に役立つ最新情報」環境認識と地図化」のプログラムが展開され、155人が参加。新潟県や富山県からの参加者もあった。

終了後のアンケートで、「丁寧でわかりやすい授業だった。今後も定期的に続けてほしい」、「板書の重要性をあらためて感じた」、「ワークショップが参考になった」、「大学での授業を実際に見てみたい」といった感想や、「質疑の時間をもう少しとっていただければ」、「大学教員と高校教員の討論会といった企画も面白いのではないか」といった提案も寄せられ、今後のプログラム実施の参考となる、有意義な研修会となった。



矢野建一文学部長

「大学の授業を参考になった」、「板書の重要性をあらためて感じた」、「ワークショップが参考になった」、「大学での授業を実際に見てみたい」といった感想や、「質疑の時間をもう少しとっていただければ」、「大学教員と高校教員の討論会といった企画も面白いのではないか」といった提案も寄せられ、今後のプログラム実施の参考となる、有意義な研修会となった。

「国語―過去からの流れの中にある日本語・日本文学」・「英語―リスニング指導例と英語の教養」・「現代社会―『現代社会』と社会調査」男女共同参画の現場から、「世界史・日本史―高校教育に役立つ世界史・日本史研究の最新情報」・「倫理―高校倫理と大学の哲学・倫理学との接続Ⅲ」・「地理―地理教育に役立つ最新情報」環境認識と地図化」のプログラムが展開され、155人が参加。新潟県や富山県からの参加者もあった。



▲「英文法と(日本語古文の)古典文法の類似性」(平田一郎教授)



▲「アクセント研究からわかる日本語方言の親戚関係」(備前徹教授)

一三〇一ス専修

http://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行 (定価一部90円) 発行所 専修大学広報課 101-8425 東京都千代田区神田3-8-3 TEL:03-3265-5819(直)

主なニュース

新学部長に聞く・瓶子長幸経営学部長/室井義雄経済学部長、矢野建一文学部長は再任... 寄稿「日本の社会保障の後進性を考える」唐鎌直義経済学部教授... 育友会支部懇談会 全国64会場で開催 参加者の声... 創立記念日特集 総合科目「大学史」スタート/来年「創立130年」迎える専修大学... 「青少年のための科学の祭典」開く... 「ピオトップ造成管理」の学外実習... 石巻専修大学 「青少年のための科学の祭典」開く... 北海道短大 「ピオトップ造成管理」の学外実習...

テレホンサービス (お知らせ・緊急連絡) 0180-994-994 本紙へのご意見をお聞かせください koho@acc.senshu-u.ac.jp

国際コンファレンス開催



▲ 最終日のパネルディスカッションで アジア諸国の産業発展と中小企業プロジェクト最終年に

各国中小企業の展望探る

ルネサンス・リサーチ センター整備事業 「アジア諸国の産業発展の展望」を論じ、プロジェクト最終年を飾るの中心(社会知性開発研究センター)にふさわしい国際会議とセンター/中小企業研究センター)による第5回 初日は小口登良・中川瑞(台湾/輔仁大学)国際コンファレンスが8 企業研究センター代表の語文学部准教授)▽ロスマ月2、3の両日、神田キ あいさつその後、以下の招リナ・モハマッド・リサ



黒瀬商学部教授

(マレーシア/首相府経済計画局マレーシア開発機関主席副所長) 2日目は公費論文講演のあと、黒瀬直宏商学部教授が「アジアの中小企業を分析する」と題して講演。アジア8カ国・地域(日本、中国、韓国、シンガポール、台湾、マレーシア、タイ、ベトナム)を対象に行った各国の中小企業の特徴や共通性を分析するアンケート調査の結果などを分析した。さらに東京・大田区産業振興協会専務理事の山田伸顕氏が講演した。パネルディスカッションでは黒瀬教授がコーディネーターを担当し、山田氏と初日の講師が会場からの質問に答えた。

2008 専修大学カップ 神奈川県学童軟式野球選手権

54チームの頂点に前田グリーンスターズ (戸塚区)



▲ 優勝した前田グリーンスターズ(戸塚区代表)がタカハシスポーツクラブ(小田原市代表)を5対2で下し、3代目王者の栄冠を勝ち取った。3位は鶴が台スターズ(茅ヶ崎市代表)と亀井野ジュニアーズ(藤沢市代表)。優秀選手賞には、守備・打撃ともに大活躍を見せた池田里緒さん(前田グリーンスターズ)



優勝旗を授与する荒木副学長 「ハマランチョ」に出演

優勝チームは、8月22日、tvkの「ハマランチョ」に出演。大会での戦いを振り返り、3代目王者となった喜びを語った。

130th 2009年専修大学は創立130年を迎えます

参加費無料(申込制) 入学願書を無料配布!

プレ入試・願書配布会

11/16 sun. 専修大学 神田キャンパス

11/29 sat. 仙台・新潟・大阪・広島・福岡

12/06 sat. 札幌・名古屋

入学センターインフォメーション (神田キャンパス) TEL03-3265-6677 (生田キャンパス) TEL044-911-0794 http://www.senshu-u.ac.jp